

<環境園芸学科>

- ①あなたは環境園芸学科が、「環境」を基礎に置きつつ、「緑，食，人」をキーワードとして教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは環境園芸学科が，附属の実験施設やフィールドセンター等を活用した実学教育と少人数教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ③あなたは環境園芸学科が，6つの専攻（園芸生産環境，植物バイオ・育種，花・ガーデニング，造園緑地，自然環境，アグリビジネス）を設けていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ④あなたは環境園芸学科が，1年次に人間性と社会性豊かな教養を身につけるための「教養教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤あなたは環境園芸学科が，1年次に農学の分野の専門職業人として必要とされる基礎的な知識と技術を身につけるための「専門基礎科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥あなたは環境園芸学科が，専門的な方法論と知識を体系的に学ぶために「専門教育科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑦あなたは環境園芸学科が，幅広い知識を身につけるために，自分が目指す専門分野を超えて関心のある科目を履修できるように「専門選択科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧あなたは環境園芸学科が，講義に加えて，演習や実験，実習の専門授業を数多く設置していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨あなたは環境園芸学科が，3年次後期に全員の研究室配属を行い，身につけた知識や技術を駆使して，新たな問題の探求能力や解決能力を養成するカリキュラムを取っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑩あなたは環境園芸学科が，4年次で卒業論文を学科の必須として，専門性を高めることとしていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑪あなたは環境園芸学科が，教員免許，学芸員免許，樹木医補，測量士補などの資格や免許の取得に対応した「専門選択科目」を設置していることにどの程度魅力を感じていますか。

<食品開発科学科>

- ①あなたは食品開発科学科が，食品製造者と消費者の両方の視点，および食に関する科学的知識と倫理を身につけた食品のスペシャリストを養成するための教育・研究を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは食品開発科学科が，食品の開発・製造（美味しくつくること）に携わる専門家を育成するための教育・研究を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ③あなたは食品開発科学科が，食品の適正利用（正しく食べること）の専門家を育成する目的で教育・研究を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ④あなたは食品開発科学科が，食品の衛生（安全を守る）・機能性（体調調節）の専門家を育成するための教育・研究を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤あなたは食品開発科学科が，講義に加えて，実験・実習・学外インターンシップなどの授業を多く設置

し、実践的能力を身につけるための教育を行っていることにどの程度魅力を感じていますか。

- ⑥あなたは食品開発科学科において、フードサイエンスの基礎科目から食品の衛生・機能性に関する基幹科目、食品の開発・製造および食品の適正利用に関する実学科目に至るまで体系的に組まれたカリキュラムに従って履修できることに、どの程度魅力を感じていますか。
- ⑦あなたは食品開発科学科において、1～3年次に学んだ食品開発および食品利用のあり方を集約して、4年次に卒業論文、専攻演習に取り組むことができることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧あなたは食品開発科学科において、食品衛生管理者・食品衛生監視員の資格を取得できることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨あなたは食品開発科学科において、高等学校教諭1種(農業・理科)、中学校教諭1種(理科)の資格を取得できることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑩あなたは食品開発科学科において、フードスペシャリスト、健康食品管理士を始め、他の食品関連資格を取得できることにどの程度魅力を感じていますか。

<子ども教育学科>

- ①あなたは、「人の育ちと地域の育ちを支援する専門家」を育てるという子ども教育学科の方針にどの程度魅力を感じていますか。
- ②あなたは、子ども教育学科の4年生大学ならではの実践的で充実したカリキュラムのもと、保育士資格、幼稚園教諭一種免許、小学校教諭一種免許の三つの資格・免許を同時に取得できることにどの程度魅力を感じていますか。
- ③あなたは、子ども教育学科の小学校・幼稚園とつながって、恒常的に現場で学ぶことができる連携学校園方式を採用している点にどの程度魅力を感じていますか。
- ④あなたは、子ども教育学科が掲げる「子どもの心身」「地域と子ども」「自然環境」という学びの3つの特色にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑤あなたは、子ども教育学科の4年間の学びを教員がきめ細かにサポートする、ホーム制や1年次後期から始まる少人数のゼミについてどの程度魅力を感じていますか。
- ⑥あなたは、子ども教育学科のボランティア活動など、実践的に地域活動へ参加し、子どもとの関わりや地域との関わりを学ぶ「子ども支援地域活動」という独自の科目にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑦あなたは、子ども教育学科の学生一人ひとりの学習意欲の向上や科目履修計画作成に役立つようにGPA制度という成績評価システムを採用し、年間表彰も行っている点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑧あなたは、子ども教育学科の脈絡なく単位をとることなく、しっかり学習ができるよう年間取得単位を制限するCAP制を導入していることにどの程度魅力を感じていますか。
- ⑨あなたは、子ども教育学科が「子どもの学び研究所」「子育て支援センター」「環境教育センター」という、学外に開かれた3つの活動拠点を有している点にどの程度魅力を感じていますか。
- ⑩あなたは、子ども教育学科の「夢を叶える塾」での就職試験対策など、手厚い進路サポートがあることにどの程度魅力を感じていますか。